

今年は裸まいりと追い山の時間が変更になっています。

津屋崎祇園山笠

令和8年度日程

7月12日(日) ■18時 お宮入り

7月18日(土)

■裸参り

1番山笠 18時40分 お宮入り 19時00分 お宮出し
 2番山笠 18時45分 お宮入り 19時05分 お宮出し
 3番山笠 18時50分 お宮入り 19時10分 お宮出し

※天候等の状況に応じて計画が変更になる場合があります。

7月19日(日)

■追い山

1番山笠 午前7時50分 お宮入り
 2番山笠 1番山入り次第 お宮入り
 3番山笠 2番山入り次第 お宮入り
 追い山開始 午前8時30分

道しるべ



福津市 津屋崎祇園山笠



「津屋崎山笠」は、博多祇園山笠と深いつながりがあり、約三百年前（一七二四年）に榑田神社から波折神社に祇園の神様を迎え、三つの山笠を奉納して「疫病」「災害」の退散祈願をしたのが始まりと言われています。

当時から漁業を中心とした「北流」、商業を中心とした「新町流」、農業を中心とした「岡流」の三つの流れで組織されています。

追山は、古い街並み（津屋崎千軒通り）の狭い路地を清い水、勢い水、力水を浴び駆け巡り、たびたび山笠同士がぶつかり合うこともあり「喧嘩山笠」ともいわれます。もともとは七月十九日に奉納されていましたが、現在は十九日に近い日曜日に奉納されます。

追山の前夜祭として安全祈願を行う裸参りは、上半身裸で締め込み姿の「かき手」たちが、提灯を掲げ市内を勢いよく駆け抜け、三社（波折神社、金毘羅神社、宮地嶽神社）参りを行っています。

山笠を飾るのは、「筑前津屋崎人形巧房」の人形師が丹精込めた、手作りの豪華絢爛たる武者人形の合戦絵巻です。厳肅な裸参り、そして勇壮豪快な追山。津屋崎祇園山笠は、郷土の伝統文化の誇りとして、郷土を愛する青少年の健やかな成長と人間関係の強い絆を大事にしなが地域活性化と振興開発を願う祭りです。

津屋崎祇園山笠のOSAY

SUNRI 有限会社 サンロイ 津屋崎
 代表取締役 松井信三
 津屋崎工場 〒811-3304 福岡県福津市津屋崎3-18-11
 TEL 0940-52-0019 FAX 0940-52-5509

つやざき 漁港食堂 空と海 SOLA TO UMI
 営業時間 11:00~16:30 (最終入店 15:30)
 月曜日のみ15:00まで (最終入店 14:00)
 火曜日 (祝日の場合は翌日)
 定休日
 Tel.0940-52-5001

ふくつ 渡の里山 プロジェクト